

シルバーパワー事業 開始 5周年!



ますます発展 明治学区推進協！ 道德学区推進協！



明治学区、道德学区ともに、日頃のちょっとした困りごとを地域住民の手助けで解決する個別支援や、ふれあいネットワークなどの見守り活動、異世代交流や防犯パトロールなど、地域の福祉を考えて行動する人がこの5年でずいぶん増えました！

明治学区地域福祉推進協議会

民生委員の方を中心に学区全体で高齢者を見守るだけでなく、高齢化率が南区で最も高い明治学区らしく、高齢者自身が小学生への声かけ・おたがいの支えあいなどマンパワーとして活躍しています。支えられ、時に誰かを支える・見守るといった「互助」の関係が芽生えています。



道德学区地域福祉推進協議会

町内会ごとで活動している道德学区は、毎年事業に参加する（活動報告を提出する）町内会が増えてきました。24年度は高齢者や障がい者などを町内ごとで見守る『そっと見守りたい』活動の開始、研修では「地域支えあいマップ」に取り組むなど、活動内容も住民同士の絆も深くなってきています。



伝馬学区も深まっていますよ！

23年度からSP事業を開始した「伝馬・おたがいさま」も、おたがいを気遣う『おたがいさまネット』の活動で少しずつ会員を増やしています。また、地域に眠っていた人材を発掘して門松づくり、網戸の張り替えや個別支援などに取り組んでいます。



「ふれあいネットワーク活動」を広げます

地域福祉推進協議会(略して「推進協」)の事業として、南区では「ふれあいネットワーク活動」を明治、呼続、宝南、大生の4学区で実施していきました。

孤立死のニュースが大きく取り沙汰されたり、東日本大震災という未曾有の災害を目の当たりにして、「日頃から地域でつながること」「いざというときに助け合える関係づくり」に関心が集まっています。

今年度より、南区社協では町内会という単位で「ふれあいネットワーク活動」に取り組むことを推進します。

「関心はあるけど…」「何から始めればいいのか分からない」と思っている町内会長さま！いつでもお声がけください。職員と一緒に検討、お手伝いします！

ここバリ通信

～“心のバリアフリーを広げる拠点”～
「ここバリすぽっと」をご紹介します!



第3回 みうら屋 (呉服屋) 道德通2-9 (691-3016)

Q 「ここバリすぽっと」としてどんな心掛けをされていますか?

A 店の出入り口に少し段差があるため、お帰りになる時お気をつけてと最後まで見送らせて頂いています。店内には気楽にくつろいで頂けるようにテーブルと椅子を用意しているため、お年寄りの方のたまり場になっています。話し相手のほしいお年寄りの方が気軽に立ち寄られる雰囲気を心掛けています。

ご主人の
三浦秀夫さん



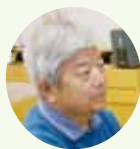
ここがたまり場になっています



結納は両家のコミュニケーションの場という役割も担っているそう

Q お店の方針をお尋ねしたいのですが!

A 昭和32年に創業以来、外商に力を注いできましたが、お客様の要望が多く寄せられたのでブライダル関係にも着手して結納品や宝石類なども店内に置き、縁結びにひと役買っています。また、最近簡素化されつつある仲人さんの存在など、お客様のニーズに合わせたアドバイスを心掛けています。目先の利益を優先するのではなく、長いお付合いを心がけ、お客様の身になって、会話や繋がりを大切にしています。また、着物の魅力をアピールしつつ、希望される方には着付けの指導(随時開催500円)も行っています。



取材をされた
毛利さん

～ひとこと～ 取材者/毛利さん(笠寺福祉会館・回想法OB 福至ひまわり会 会長)

みうら屋さんと言えば、道德界限では松坂屋さんに匹敵する知名度ですが、この日店主の三浦秀夫さんは、外商で培った巧みな話術で着物に関する具体例を話してくれました。年々薄れつつある着物の需要を思いやると共に、道德通商店街振興組合を束ねる会長として将来を見据えていました。その話しぶりは自信と責任感に溢れた爽やかな人柄で大変好感が持てました。今後の御活躍を祈念いたします。

ここバリすぽっと
100カ所達成!

南区にもっと広がれ!
ここバリすぽっと

全部で102店舗。(※) 南区全域に広がるいいね! 店舗のことを詳しく知りたい方はぜひお問い合わせください!

(※) 平成25年4月30日現在



ここバリすぽっと随時募集中!

“心のバリアフリー”という意識を持った「人と人のつながる場・きっかけ」となる場所を『ここバリすぽっと』として認定しています☆あなたの知っている南区にあるここバリすぽっとをご紹介します。

